

第2学年 算数 年間指導計画（シラバス）

教科目標

<p>(1) 数と計算では 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解を深めるとともに、加法および減法の意味について理解を深め用いることができるようにする。また、乗法の意味を理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようする。</p> <p>(2) 量と測定では 具体物を用いた活動などを通して、長さの単位や測定について理解できるようにし、量の大きさについての感覚を豊かにする。</p> <p>(3) 図形では 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を一層重ね図形についての感覚を豊かにする。</p>
--

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	1. ひょうとグラフ		6
	2. 1000までの数・記号(<,>) ・100より大きい数 ・記号(<,>)	・3位数の計算をするときに、同じ単位で計算すればよいと考えることができる。	10
5	・たし算とひき算		
	3. たし算のひっ算 ・2けたのたし算・たし算のきまり	・2位数+2位数で、繰り上がりなしや繰り上がりありの計算が筆算でできる。	13
6	4. ひき算のひっ算 ・2けたのひき算 ・100より大きい数からひくひき算 ・たし算とひき算のかんけい 3けたのたし算とひき算	・2位数-2位数で、繰り下がりなしや繰り下がりありの計算が筆算でできる。	12
	5. いろいろな形	・平面図形を身近な物から取り出し、組み合わせたり、囲んだ線で形を表したりすることができる。	3 7
7	6. とけい・時間と時こく	・時間や時刻を日常生活で活用することができる。	4
	ふくしゅう 7. たし算とひき算(1)	・テープ図を読みとり立式することができる。	2 4
9	8. 長さ(1) ・くらべかた ・長さの表し方 ・たし算とひき算 かさ	・cm、mmを単位として測ることができる。また、長さの加法・減法の計算ができる。	10
		・体積についての単位と意味を理解し、体積の測定ができる。	7
10	9. かけ算(1)	・「ひとつ分の大きさ」や「いくつ分」に着目し、乗法の式に表すことができる。	7
	10. かけ算(2) ・2、5、3、4のだんの九九	・2の段から4の段の九九を確実に唱えることができる。	13

11	<ul style="list-style-type: none"> ・カードあそび 11. かけ算(3) ・6,7,8,9,1のだんの九九 ・どんな計算になるかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・6の段から9の段、および1の段の九九を確実に唱えることができる。 ・かけ算の問題の場面が分かり、九九を用いて解くことができる。 	14
12	<ul style="list-style-type: none"> 12. かけ算(4) ・かけ算九九の表 ・かけ算ゲーム ふくしゅう 	<ul style="list-style-type: none"> ・被乗数、乗数、積の関係や、交換法則が分かる。 	10
1	<ul style="list-style-type: none"> 13. 長さ(2) ・メートル ・長さの計算 	<ul style="list-style-type: none"> ・mを単位として測ることができる。また、長さの加法・減法の計算ができる。 	7
2	<ul style="list-style-type: none"> 14. 1000より大きい数 	<ul style="list-style-type: none"> ・4位数までの数を書いたり読んだりすることができる。 	11
3	<ul style="list-style-type: none"> 15. 三角形と四角形 ・直線 ・三角形と四角形 正方形、長方形、直角三角形 	<ul style="list-style-type: none"> ・形についての観察や構成・分類などの活動を通して、三角形や四角形を弁別したり作図したりすることができる。 	9
	<ul style="list-style-type: none"> 分数 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形を構成する要素に着目し図形について理解することができる。 ・分数の意味を理解することができる。 	6
	<ul style="list-style-type: none"> 16. たし算とひき算(2) ・たし算とひき算のつかいかた はこの形 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係をテープ図に表し、関係をとらえやすいようにすることができる。 ・構成要素をもとに箱の形やその組み立て方を考えることができる。 	4
	<ul style="list-style-type: none"> 17. 2年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の数構成、計算や作図が適切にできる。 	5
合計授業時数		175時間	